

デコラティークヴォレー®&モールの推奨施行例

1. 施工の前に窓の横にあてがいマスキングテープなどで位置を確定
2. 変性シリコン(接着剤兼用)を団子状に何か所かに充填する。

シリコンがヴォレーからはみ出さない様に注意する。

基本的に以上の方法で施工は完了します。

さらに安全性を高める事を希望する場合はステンレスビス(下地に届く)で固定してください。

注意 ヴォレーのスタンダードタイプ,モルタル造型タイプには以下に記述するビスは必ず使用してください。

3. 変性シリコンを充填した箇所に表面からステンレスビスを4カ所程度打ち込み固定する。
目立たないようにするには、帯のすぐ下など目立たない場所を選んで打ち込むとよい。
その際、余り強くビスを打ち込むとヴォレーを突き抜けてしまいます。
弱く打ち込んで、ビスの頭が少し入るか入らないか位で止めて下さい。
強く打ち込む必要は有りません。
止めないとそのまま中に入ってしまうので注意してください!

※下地に届くビスを使用してください。

4. ステンレスビスはヴォレー表面から少し打ち込んだ当たりでとめる。

強く打ち込みすぎるとヴォレーを貫通するので注意が必要です。

5. ステンレスビス穴を変性シリコンで埋め、変性シリコンが乾いた時点で必要な場合はビス穴を同梱の補修液等で着色してください。

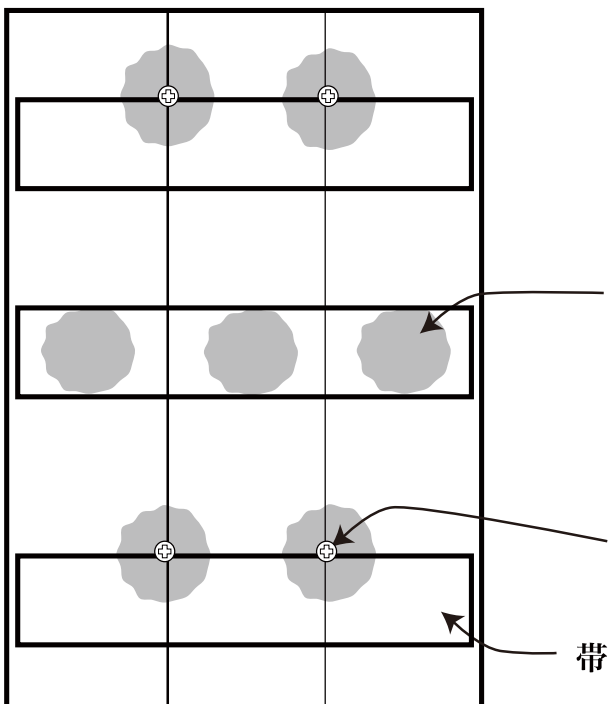
ビス穴はできるだけ少ない量で埋めると目立ちません!

(※鋏を使用した場合は、ビスの上に鋏を接着しますと目立ちません。)

施工はあくまでも自己責任でお願いします。

施工後のビス穴見栄え、落下、剥がれ等の保証はいたしかねますのでご了承下さい。

★ デコラティークヴォレーのビスの位置(推奨)



※ビスは下地に届くものでよいと思いますが
好みに応じて適宜決めてください。

ビスの位置は必ず変性シリコンを
付けた場所に打ち込んでください。

これは壁からの水の侵入を防ぐためです。

裏に変性シリコン(接着剤)を団子状
にして付け、上から圧着する。

※変性シリコンを付け、圧着した後
製品によっては、下にずれることもありますので
完全に硬化するまでは注意してください。

この辺に打ち込むと目立ちません!

アンティーク・ペイント工房
セバスチャン

〒421-0103

静岡市駿河区丸子5丁目10-9

Tel/Fax 054-257-1449

※施工方法はヴォレーを中心に説明していますが
基本的にモールも同じです。